

米産地育成総合対策事業費

予算額	16,277千円(前年度 16,898千円)
うち道費	16,277千円(前年度 16,898千円)

1 事業の目的

本道稲作農業の持続的な発展と経営の安定を図るため、高品質・良食味米の安定生産のほか、北海道米の消費拡大や多様なニーズに対応した生産力の向上、低コスト・省力化生産技術の普及など、需要に応じたこめ産地づくりを推進するとともに、直播適性を備えた優秀な品種開発の加速化や米穀取扱業者等への指導・普及啓発など、生産、流通及び消費の各般にわたる総合的な対策を講ずる。

2 事業の内容

(単位：千円)

区分	事業内容	補助率等	事業実施主体	事業実施期間	予算額
水田農業元気づくり推進事業費	○米麦生産技術講習会・研修会の開催 ○生産技術対策パンフレットの作成	1/2以内	(一社)北海道米麦改良協会	H25年度(2013年度)～	1,000 (1,000)
需要に応じたこめ産地づくり推進事業費	○北海道米の消費拡大 ・北海道米販売拡大戦略会議の開催 ・北海道米プロモーション活動の実施 ・道内空港等における北海道米PR ・観光事業者向け北海道米セミナーの開催	—	北海道	H30年度(2018年度)～ R2年度(2020年度)	4,561 (4,561)
	○多様な実需ニーズに対応した生産力の向上 ・酒米生産技術研修会の開催 ・北海道飼料用米生産・利用推進協議会の開催 ・飼料用米作付拡大に向けた調査・検討	1/2以内	北海道米販売拡大委員会		
	○低コスト・省力化生産技術の推進 ・検討会議、技術研修会の開催 ・技術情報の発信	—	北海道		
米政策改革対応水稲品種開発加速化事業費	○直播栽培に適した水稲品種の開発及びDNAデータの収集 ・DNAマーカーの利活用等による個体系統選抜	—	北海道(北海道立総合研究機構へ委託)	H29年度(2017年度)～ R1年度(2019年度)	9,800 (9,800)
米流通対策指導事業費	○米トレサ法対策費 ・立入検査・巡回調査・巡回指導の実施 ○米穀事業者遵守事項対策費 ・立入検査の実施	—	北海道	H22年度(2010年度)～	916 (916)
合計					16,277 (16,277)

担当：農政部生産振興局農産振興課
(内線 27-724)